

2014年6月25日

各 位

オリックス株式会社

三重県四日市市で最大出力 8.7MW の メガソーラーの建設に着手

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、三重県四日市市の土地を活用し、最大出力 8.7MW（8,697kW）の大規模太陽光発電所（メガソーラー）を建設しますのでお知らせします。

■事業概要

所在地	三重県四日市市西坂部町 小松ヶ谷 1319 他
出力規模 (モジュール容量)	8,697kW（予定）
敷地面積	約 127,920 m ²
パネル枚数	34,104 枚（予定）
年間予想発電量 (初年度)	9,671,260kWh（予定） 一般家庭約 2,690 世帯分の 年間消費電力に相当(*)
工事着工時期	2014年7月
運転開始時期	2015年11月（予定）



(太陽光パネル設置予定地)

(*)1世帯当たり 3,600kWh/年で算出。出典：電気事業連合会

「電力事情について」

オリックスは、太陽光、地熱、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電事業、太陽光発電システムの販売事業、電力小売事業、ESCO などの省エネルギーサービス、マンション向け電力一括購入サービス、蓄電池のレンタルサービスなど、幅広い領域でエネルギー関連ビジネスを展開しています。今後も、再生可能エネルギーをはじめとしたエネルギー関連事業を積極的に展開するとともに、新しい付加価値をご提供してまいります。

※ご参考リリース（2014年4月7日付）：http://www.orix.co.jp/grp/news/2014/140407_ORIXJ.html

「太陽光発電事業、合計 425MW の開発に着手」

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 堀井・柴田 TEL：03-3435-3167